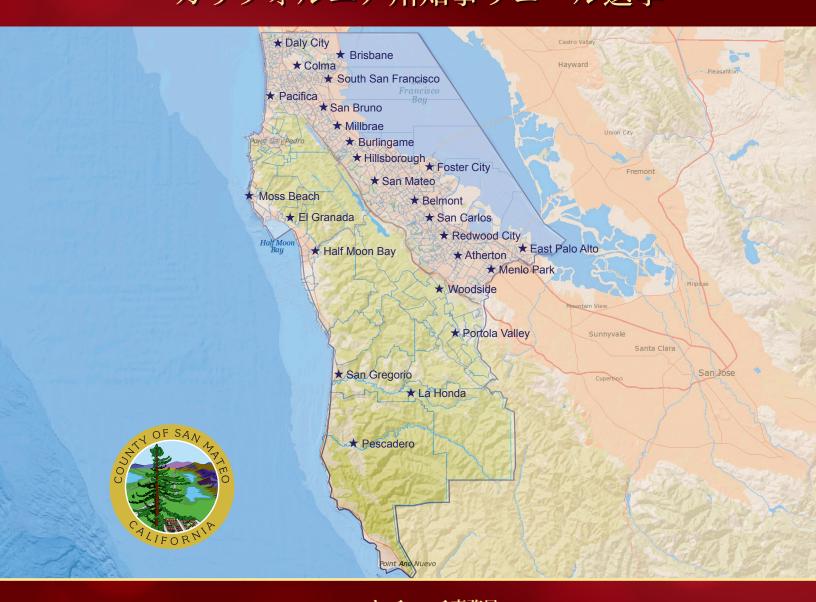
サンマテオ郡 カリフォルニア州有権者による選択法 2020年1月~2024年1月への補助資料 選挙管理計画 2021年9月14日 カリフォルニア州知事リコール選挙



マーク・チャーチ事務局 主任選挙担当官 & 査定官・郡事務官・書記官

登録 & 選挙部門

40 Tower Road, San Mateo, CA 94402 電話: 650.312.5222 ファックス: 650.312.5348

Eメール: registrar@smcacre.org ウェブサイト: www.smcvote.org







Mark Church

CHIEF ELECTIONS OFFICER &
ASSESSOR-COUNTY CLERK-RECORDER

2021年8月2日

有権者の皆様、

2020年1月から2024年1月の期間に関するサンマテオ郡の選挙管理計画(EAP)に対するこの補助資料には、2021年9月14日のカリフォルニア州知事リコール選挙に固有の計画が含まれています。この文書は、上院法案152に基づく選挙条例の修正による当郡のEAPへの変更に対処しており、コロナウイルス感染症の大流行による2020年11月3日大統領本選挙活動においての実施事項に、地域、州、および連邦の最新のガイドラインを反映するものです。

当事務所では、サンマテオ郡の有権者が安全で確実、かつ便利な選挙サービスを確実に受けられるように、CDCのガイダンスおよび州と郡の保健衛生局のコロナ感染症公衆衛生命令に引き続き従います。 各投票センターでは、個人用防護具の提供と全投票期間を通じての定期的な清掃を継続します。

上院法案152は2021年6月28日に法制化され、当郡の「遠隔アクセス可能な郵送による投票(RAVBM)」システムへの普遍的アクセスを今回の選挙に提供します。RAVBMによって、有権者は任意のコンピューターを使ってインターネットとプリンターにアクセスし、 各自の選択を記入して、投票用紙を印刷することが可能になります。有権者は記入済みの投票用紙を郵便で返送するか、当郡内の42カ所の投票用紙投函箱の1つ、または当郡の20カ所の投票センターおよび2カ所あるポップアップ投票センターの1つで投函することができます。

今回は、2003年以来初めての州全体を対象とするリコール選挙となります。リコール投票用紙には2つの質問が含まれます:州知事は解任されるべきか、もしそうであれば、誰が後任となるべきか。州知事解任に反対の票を投じる場合でも、2番目の質問である誰が後任となるべきかについて投票することができます。後任候補への投票は、投票した有権者の50%以上が、州知事を解任するための最初の質問に対して賛成の票を投じた場合にのみ集計されます。投票用紙には、46名の後任候補が掲載されます。州有権者情報ガイドには、声明が掲載されるための費用を払った候補者の声明が発表されます。選挙条例により、リコールされている官吏のみに、郡の有権者情報パンフレットにに声明を発表する選択権があります。今回の投票には郡の選挙戦も法案も含まれません。そのため、郡の見本投票&有権者情報パンフレットは通常より小規模のものとなりますが、依然として投票の選択肢について重要な情報を提供します。当郡のこのパンフレットは、公式の郵送による投票用紙とともに、8月16日までに郵送され、お手元に届けられます。

州知事に対する投票は本年に行われますが、定例の州知事予備選挙が2022年6月に、州知事本選挙が2022年11月に実施されます。2022年の投票では、州全体に関わる公職に加え、地域の公職についての選挙が行われます。

各選挙と同様、投票することを推奨します。投票は皆様の特権であり、公の義務です。

敬具

Marie Church

Mark Church

選挙に関する変更の概要

サンマテオ郡登録・選挙部門は<u>上院法案152</u>の規定に基づき、2021年9月14日カリフォルニア州知事リコール選挙に対して義務付けられた変更に従います。州務長官によるすべての選挙管理ガイダンスに従います。当郡の投票センターにおいて有権者とスタッフの安全を維持するために、米国疾病管理予防センターおよび州と郡の保健局の公衆衛生ガイダンスに従います。

各投票センターにはグリーターが配属され、有権者に防護活動について知らせたり、投票プロセスの案内を行います。要請があれば、有権者向けにマスクを用意します。障害に関するエチケットの訓練を受けたグリーターが、有権者が並ぶ列の間を歩き回り、ガイダンスや支援を提供します。各投票センター内では、チェックインテーブルにプレキシガラスのシールドが配置され、スタッフが物理的距離の必要なく有権者を支援できるようになります。

上院法案152は、2021年9月14日カリフォルニア州知事リコール選挙について、以下の特定な要件を提供します:

- 当郡の「遠隔アクセス可能な郵送による投票 (RAVBM)」システムへの普遍的アクセス。
- 選挙日の消印が付いた「郵送による投票」の投票用紙の受領締切を選挙日後の7日目まで延長する。 2
- 郵便による投票用紙の処理の開始を選挙日の29日前に開始する。3

サンマテオ郡の有権者は引き続き、自身の投票用紙がいつ受領され、いつ集計されたかを、郡のウェブサイト (www.smcvote.org) の My Election Info で確認することができます。有権者は、州務長官が提供する郵送による投票の投票用紙トラッキングシステムである「Where's My Ballot?」に登録することもできます。

サンマテオ郡では選挙日の29日前に3カ所の投票センターを開設する慣行を継続します。

安全な投票のための選択肢

郵送による投票

2018年の「カリフォルニア州有権者による選択法」を初めて導入した5つの郡の1つとして、および全体として、サンマテオ郡は登録有権者全員に<u>郵送による投票の投票用紙</u>を送付する準備が整っています。有権者には、記入済みの投票用紙の返却方法として、郵送する、公式投票用紙投函ボックスを使用する、投票センターに投票用紙を持参するという選択肢があります。今回の選挙では一般向けに42カ所の投票用紙投函ボックスの場所が用意され、これは2020年大統領本選挙の際の39カ所から増加しているため、投票用紙の返却がより便利になりました。投函ボックスの場所は、投票センターと同じく「有権者による選択法」の立地条件に基づいて選択されます。

投票センター

今回の選挙では20カ所の<u>投票センター</u>が用意されます。20カ所の投票センターの全ては、登録・選挙 部門による最適投票センターの識別慣行およびセンター・オブ・インクルーシブ・デモクラシーの投票場所立地ツールに基づいて、便利な場所に配置されます。「有権者による選択法」に記載されている15の要素に加え、投票センターは有権者間に物理的距離を提供できることを確認するために調査されています。すべての投票センターの場所はアクセシブルです。

投票センター担当者 (VCR) はオンラインと対面の両方で研修を受けます。VCRの主な役割はこれま

¹ RAVBM システムは障害を持つ有権者、海外在住の有権者、軍人および/または軍人の家族のために開発されました。

² 現行法の下では、選挙日の消印付き投票用紙の受領締め切りは選挙日後3日間です。

³ 旧法の下では、郡は郵送による投票の処理を15事業日前に開始することができました。 結果は選挙日の夜にすべての投票所が閉鎖されるまで依然として発表されません。

で、有権者のチェックイン、印刷済みの投票用紙、または有権者が投票記入タブレット (BMT) を利用するためのカードの提供でしたが、今回はマスクの使用法と要件の研修も受けるようになります。こうした追加の任務の範囲を可能にするため投票センターのスタッフ数が増加されます。

すべてのVCRは、障害に関するエチケットとカスタマーサービスに関する研修を受けます。当郡の障害 センシティビティ向上研修の指針には、礼儀正しさを取り入れること、援助を申し出ること、必要な 支援を明確にする機会を有権者に提供することが含まれます。

投票日の行列を避けるために、有権者の皆様に早めの投票をお勧めします。

カーブサイドでの投票(車から降りずに投票)

カーブサイドでの投票を円滑に進めるために、各投票センターにはベルの付いた情報サインが配置され、車の窓からタップしたり、軽く触れるだけで、起動することができます。VCRはベルを聞くと、チェックイン用紙と一緒に消毒済みのクリップボードとペンを有権者に提供します。有権者は、用紙記入についての情報を口頭でVCRに尋ねることができます。

有権者の希望に応じて、2人(スタッフ2人、またはスタッフ1人と有権者のアシスタント)がチームとなり以下を行います:

- 1. 持ち帰り用の「郵送による投票」関連書類一式を作成。記入後の投票用紙は、郵送する、屋外の投函ボックスに投函する、またはいずれかの投票センターに持参することができます。
- 2. 秘密保持フォルダーに挟んだ紙の投票用紙を有権者に手渡す。有権者が投票用紙に記入したら、手助けを行うチームは、記入済みの投票用紙を投票ボックスに入れます。
 - さらなる秘密保持のために、条件付き有権者登録(Conditional Voter Registration (CVR))を発行して、記入済みの投票用紙を封筒に入れて封をし、投票ボックスに投函することもできます。スタッフは、CVRの封筒の外側に有効な投票用紙と表示し、日付とイニシャルを記入することが必要になります。
 - 有権者が自分の投票用紙が投票ボックスに直接入れられるのを見たいと要請した場合、スタッフは投票センターのリードに、2人のスタッフが封印された投票ボックスを車まで持参することを要請しなければなりません。4

当郡の30日、11日投票センター、およびフォスターシティとメンロパークの4日投票センターでは、有権者が独力で投票するためにBMTを必要とする場合には、2人(スタッフ2人、またはスタッフ1人と有権者のアシスタント)が、BMTとプリンターを車まで持参することが可能です。投票用紙は上記の返却指示に従って投じられます。

予備の投票用紙

有権者は予備の投票用紙を自分宛に郵送してもうらうことを9月7日まで請求できます。また、投票センターに出向いて受け取ることもできますが、今回の選挙に関しては、待ち時間を減らすために、有権者は30日投票センター(付属書にリスト掲載)を訪れる前に予備の投票用紙を請求することが可能です。請求を提出し、受け取りの場所を選択するための請求用紙は当郡のウェブサイト

(<u>www.smcvote.org</u>) に掲載されており、また、受け取りの1日前に650.312.5222 に電話/テキストで用紙を請求することもできます。投票用紙を手渡す準備が整うと、受け取り場所に関する指示が記載されたEメールが送信されます。

リモートアクセス可能な郵送による投票

今回の選挙では、有権者全員が「<u>リモートアクセス可能な郵送による投票(RAVBM)</u>システム」を利用して、インターネットとプリンターに接続したコンピューターから、投票用紙に安全にアクセスし、記入し、印刷することができます。有権者は、署名済みの「有権者の誓約書」用紙を返却するか、公

⁴ この選択肢は、投票センターに投票ボックスが1個しかない場合は利用できません。

式投票用紙パケットに同封された郵便料金前払いの返送用封筒に署名する必要があります。このサービスは、障害を持つ有権者が自身の投票用紙を自分自身で安全に受け取り、記入するための選択肢となってきました。また、海外の有権者と軍人の有権者にも適時に投票する方法を提供してきました。コロナ感染症の大流行に対応して、できる限り簡単で利用しやすい方法で投票できるように、2020年11月3日大統領本選挙ではこのサービスが有権者全員に拡大されました。

投票用紙投函ボックス

8月16日より、有権者は郡全体の便利な地域に配置された42の投票用紙投函ボックスを利用できるようになります。33カ所の投票用紙投函ボックスは屋外に配置されているので、毎日24時間利用できます。どのボックスも安全で、室内のボックスには安全ロックと固定ケーブルが含まれ、屋外のボックスはスティール製でボルトを使ってコンクリートに埋め込まれています。すべての投票用紙投函ボックスとその配置場所は障害のある有権者が物理的に利用できるようになっています。

カーブサイドでの投函(車を降りずに投函)

カーブサイドでの投函は、有権者が車を降りる必要なく、投票センターのスタッフに投票用紙をより 迅速かつ便利に投函できるので、有権者の投票プロセスを促進してきました。また、身体的な制約の ある人々が公式投票用紙投函ボックスに投票用紙を投函する際の、もう1つの選択肢も提供してきまし た。カーブサイドでの投函は、選挙日に次の10カ所の投票センターで利用できます。

バーリンゲーム	デイリーシティ
フォスターシティ	メンロパーク
ミルブレエ	パシフィカ
レッドウッドシティ	サンブルーノ
サンマテオ	サウスサンフランシスコ

開票

登録・選挙部門では投票用紙が確実に正確かつ効率的に集計されるように、スタッフ配置とテクノロジーの準備を整えています。上院法案152によって、本部門では郵送による投票用紙の処理を、2021年9月14日カリフォルニア州知事リコール選挙前の29日目に開始することができます。

有権者教育およびアウトリーチ

有権者登録が平均以下の地域を対象とするハガキ

登録・選挙部門では、4カ国語で有権者登録の情報を掲載したハガキをほぼ10万世帯に郵送します。このハガキは郵便局のEvery Door Direct Mailを使って、デイリーシティ、イーストパロアルト、メンロパーク、レッドウッドシティ、サンブルーノ、サウスサンフランシスコ、および非法人地域の一部に配達されます。

選挙管理計画2020年~2024年付属書への変更事項のまとめ

提案されている投票センターの場所

選挙部門では、上院法案152に従って、2021年9月14日カリフォルニア州知事リコール選挙を実施します。選挙日に先立つ11日間、8カ所の投票センターをオープンします。当郡の見本投票および有権者情報パンフレットは「郵送による投票」の投票用紙に含まれます。

投票率の低下が予想されるため、今回の選挙の投票センターの数は、2020年11月3日大統領総選挙期間中の45カ所から、20カ所の投票センターと2カ所のポップアップ投票センターに減少されます。

20カ所の投票センターのうち、18カ所は2020年11月3日大統領総選挙期間中に使用されました。新規の投票センターは、サンブルーノのベルエアーエレメンタリースクール (Belle Air Elementary School) とベルモントのツインパインズロッジ (Twin Pines Lodge) です。

新規の投票センターの場所は同じ選択基準によって選ばれました:カリフォルニア州有権者による選択法の15の選択基準、コミュニティからの意見、およびセンター・オブ・インクルーシブ・デモクラシーの投票場所立地ツール。

投票用紙投函ボックスの配置場所

毎日24時間利用できる戸外の配置場所の数を、2020年11月の29カ所から、2021年9月14日カリフォルニア州知事リコール選挙では34カ所に増やしました。設置場所は同じ選択基準によって選ばれました:カリフォルニア州有権者による選択法の選択基準およびコミュニティからの意見。

コミュニティパートナー、コミュニティイベントおよびメディアパートナー 新規のパートナーとイベントが当郡のオンライン付属書に追加されます。

新規のメディアパートナーには、India Currents (インディアカレンツ) 新聞、Radio Zindagi (ラジオ ジンダジ) 1170 AMラジオ、Bolly (ボリー) 92.3 FMラジオ、PTC Network Punjabi (PTCネットワークパ ンジャビ) テレビ、またはNamaste TV (ナマステテレビ) およびその他が含まれる可能性があります。

有権者への直接的な連絡

ハガキ1には、投票センターがオープンする日付と数、追加の情報を手に入れるためのウェブサイトと 電話番号が記載されます。

ハガキ2では、投票用紙を返送していない有権者または期日前投票をしていない有権者に、今回の選挙で投票するための残り日数と投票方法の選択肢を知らせます。